

7 月 19 日(日)「第 51 回ばんえい大賞典」(BG3)の結果 ～3 歳三冠路線一冠目は、果敢に逃げたヤマトテンショウ号が制す！～ ～谷あゆみ調教師、中村太陽騎手はともに重賞初制覇！～

2026 年 7 月 19 日（日）に行われた「第 51 回ばんえい大賞典」（3 歳オープン・BG3）は終始果敢な逃げを見せたヤマトテンショウ号が 3 歳三冠路線一冠目を制しました。

小雨が降る中、馬場水分 3.7%で行われた本レース。各馬一斉にスタートすると、ほぼ一団で第一障害を越えていきます。各馬が道中で息を入れるなか、先頭で第一障害を下りたヤマトテンショウ号が果敢な逃げを展開。第二障害手前で二度息を入れながらも後続を寄せ付けず、単独先頭で第二障害に到達します。全頭が第二障害下に到達する前に再びひと息入れると、先頭で登坂を開始。続いてレッドウンカイ号、スターノチカラ号も登坂を始めますが、ヤマトテンショウ号が危なげなく第二障害をクリアします。大きく間を置いてスターノチカラ号とレッドウンカイ号がほぼ同時に越えます。

残り 30m で先頭に行くヤマトテンショウ号に後続が一気に差を詰めます。残り 20m 付近ではヤマトテンショウ号の脚色が鈍り、スターノチカラ号がじわじわと迫りますが、最後までしぶとく粘ったヤマトテンショウ号が先頭を譲ることなくゴール。見事、重賞初制覇を飾りました。

2 着にはスターノチカラ号、3 着にはヤマノブラウン号が入りました。

ヤマトテンショウ号を管理する谷あゆみ調教師と騎乗した中村太陽騎手は、ともに重賞初制覇となりました。

記

<ヤマトテンショウ号のプロフィール> ※2026年7月19日現在

生年月日・毛色：2023年5月7日（牡3歳・鹿毛）

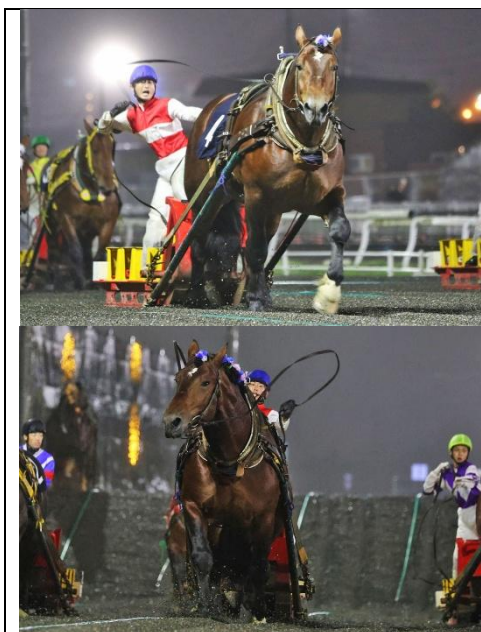
血統：父 ツガルスピード 母 翔和姫（母父） サカノリキマル

生産者：野澤 幸弘氏

馬主：矢藤 秀樹氏

厩舎：谷 あゆみ厩舎

通算成績：27戦5勝（うち重賞1勝）



【谷あゆみ調教師のコメント】

最初は実感がなかったのですが、表彰台に上がったときに嬉しさが湧き上がってきました。

この馬とはテストを受けるということで入厩してきたのが最初の出会いです。大きくて力はあるのですが、難しいところがあるので、厩務員さんと一緒に試行錯誤しながら上手く仕上げることができました。

第二障害を下りたときに競り合うと勢いが出ますが、そうでなかった場合はとてもマイペースになる馬なので、脚色が鈍らないでほしいと祈っていました。中村騎手が上手に追ってくれたのが良かったです。

二冠目、三冠目と期待しますし、頑張る励みにもなりますが、馬が自分から自然に頑張ってくれるような状態を今後も作って行けたらと思います。

これからも上を目指して頑張っていくので、応援よろしくをお願いします。

	【中村太陽騎手のコメント】 このような良い馬に乗せてもらい、厩務員さんが何か月も前からこのレースに向けて万全の状態に仕上げてくれたので、最高の形で結果を残せたことを誇りに思います。 今日の雨はヤマトテンショウにとってはプラスで、この馬が一番強いと思って騎乗しました。 スタートから手ごたえや障害の掛かりが良く、下りてからも頑張ってくれました。 障害を下りてからも勝負の行方は分かりませんでしたが、ゴールに入って初めてホッとしました。一冠目を勝てたので、これからの成長が楽しみな馬です。 今日は本当に応援ありがとうございました。この舞台で勝たせることができ嬉しく思っています。 これからもヤマトテンショウと中村太陽をよろしくお願いします。ありがとうございました。
--	---

以 上

<報道関係者 各位>

ご不明な点がございましたら以下までご連絡ください。

なお、掲載の写真等をご使用の際は【提供：ばんえい十勝】のクレジットの記載をお願いいたします。

ばんえい十勝 広報担当 藤田・中村・高尾・岩渕

〔電話〕帯広競馬場 0155-34-0825(代)

※火・水曜除く9:30～18:15 ナイター開催日（土・日・月）12:30～21:15

〔ばんえい十勝公式ホームページ〕 <https://www.banei-keiba.or.jp/>